

令和7年度 大学・研究機関等研修 予定表

徳島県教育委員会

令和7年4月18日現在

No.	講 座 名	定員	日 時	大 学 等	講座・受付 場 所	対 象						講 師			講座内容、PR等
						幼 保	小	中	高	中 等	特	所 属	職 名	氏 名	
1	見方・考え方を働かせた社会 科・地理歴史科の授業づくり	20名	令和7年7月23日(水) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (1)	鳴門教育大学 地域共創棟2階 教授スキル演習室 (日程により変更の場合あり)		○					高度学校教育実践 専攻 社会科教育 コース	准教授	井上 奈穂	見方・考え方を働かせた授業はどう作ればよいのでしょうか？小学校、中学校 段階に分かれ、それぞれに応じた実践的な内容でこの課題に迫ります。
2	教科横断、STEM教育、STEAM 教育の考え方と授業デザイン	20名	令和7年7月23日(水) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (2)	鳴門教育大学 地域共創棟1階 多目的教室	○	○	○	○	○		高度学校教育実践 専攻 教育探求総 合コース(理科教育 コース兼任)	特命教授	胸組 虎胤	数年前まで教育学部や大学院でも学べなかった教科間の関係性と階層性、STEM教育 とSTEAM教育とは何かについて学べます。これからの時代、各人が創造的なことを生 み出せる教育が求められます。STEAM教育はその基礎です。今のうちに、STEAM教 育について学んでいきましょう。
3	教育相談研修:教員のための箱 庭体験グループーイメージを 通じた自己理解・他者理解ー	6名	令和7年7月24日(木) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (3)	鳴門教育大学 共通研究A棟4階 教育相談準備室 第3心理テスト室	○	○	○	○	○		人間教育専攻 心理臨床コース 臨床心理学領域	教授	久米 禎子	少人数グループで「箱庭」のグループ制作や個人制作を行います。自分の内なる 声に耳を傾け、イメージ表現やイメージの交流を楽しみながら、自己や他者につ いて気づきを深めます。
4	絵本とその読み聞かせで学力を つけ、いじめを防ぐ	20名	令和7年7月25日(金) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (4)	鳴門教育大学 共通研究A棟6階 A3会議室	○	○	○	○	○		高度学校教育実践 専攻 国語科教育 コース	特命教授	余郷 裕次	絵本の読み聞かせの基本的技法から教育的効果まで、実技を交えて講義しま す。これから絵本の読み聞かせてみようとする方から、ベテランの方まで受講 していただけます。
5	実技を通して、新しい視点の「運 動の見方・考え方」を考えてみよう	8名	令和7年7月29日(火) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (5)	鳴門教育大学 共通研究E棟2階 E202室 体育館	○	○	○	○	○		高度学校教育実践 専攻 保健体育科 教育コース	教授	湯口 雅史	現行学習指導要領は、学習観(体育観)の転換が求められています。先生方が今もつ ているスポーツに関する見方・考え方について、違った視点からアプローチすること で、クラス全員が意欲的に授業に参加できる授業を創り出すことができます。
6	英語科における「話すこと」の指導と 評価の一体化ー教科書ベースの言 語活動の設計・フィードバックのコ ツ・パフォーマンステストの基本	30名	令和7年7月30日(水) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (6)	鳴門教育大学 共通研究A棟 A318会議室			○		○		高度学校教育実践 専攻 英語科教育 コース	准教授	千菊 基司	「指導と評価の一体化」は、十分浸透してきた頃かと思います。講義・演習を通 じ、そのあり方を整理し、具体を通じて実践力を高めましょう。
7	教育データサイエンス入門	20名	令和7年7月30日(水) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (7)	鳴門教育大学 教育用端末室又は マルチメディア教育実習室	○	○	○	○	○		高度学校教育実践専攻 技術・工業・情報科教育 コース 学習指導力・ICT教育実 践力開発コース	准教授 講 師 講 師	阪東 哲也 石川 勝彦 長井 映雄	教育データサイエンス初心者の先生を対象とします。教育データを読み解くた めの基礎を扱います。PC操作が苦手な先生でも、活動できるように実習時間を 確保しています。
8	歌唱実技アプローチによる教材 研究の方法と応用	15名	令和7年7月30日(水) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (8)	鳴門教育大学 共通研究D棟4階 D401		○	○	○	○		高度学校教育実践 専攻 音楽科教育 コース	教授 講師	鉄口真理子 小島美美子	歌唱実技と関連づけた最新の教材研究の手法を学びながら自身の歌唱技能も 向上させられます。先生自身も改めて音楽作品の魅力を再発見する研修です。
9	国際理解教育入門	20名	令和7年7月31日(木) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (9)	鳴門教育大学 共通研究A棟1階 INCETセミナー室	○	○	○	○	○		人間教育専攻 グローバル教育コース NPO法人里山みらい JICA徳島デスク	教授	小澤 大成 織田 智佳 服部 あい	国際理解教育の背景について説明したのち、授業の中で応用可能な活動を体験 していただきます。またJICAが作成した教材の一部を配布します。
10	すぐに役立つ家庭科の授業づく り	10名	令和7年7月31日(木) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (10)	鳴門教育大学 地域共創棟1階 多目的教室 (少人数の場合:共通研究C棟3階 C3 13)		○	○	○	○		高度学校教育実践 専攻 家庭科教育 コース	教授	速水多佳子	実践的な・体験的な家庭科の授業づくりについて、講義、演習、協議を行いま す。授業ですぐに使える教材について体験を通して学び、自身の知識も深めら れます。
11	子どもの問いを大切にしたい楽し い算数・数学の授業づくり	20名	令和7年7月31日(木) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (11)	鳴門教育大学 共通研究C棟7階 C716		○	○		○		高度学校教育実践 専攻 数学科教育 コース	准教授	藤原 大樹	数学教育学の知見や講師の現場経験を踏まえ、数学や学習指導要領の正しい 理解のもと、楽しく教材研究するコツや考え方を体験的に理解していただきま す。
12	発問・学習課題作りにつなげる 国語科教材研究	20名	令和7年8月1日(金) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (12)	鳴門教育大学 地域共創棟1階 多目的教室		○	○	○	○		高度学校教育実践 専攻 国語科教育 コース	教授	幾田 伸司	教材を多面的に読む方法を学ぶとともに、学習者の思考を促すためにどのよう な問いを投げかければよいかを考えていきます。
13	場所・身体・物語とアート:自他 に開かれる造形について体験を 通して考える	6名	令和7年9月30日(火) 9:30～16:00	鳴門教育大学 (13)	鳴門教育大学 共通研究E棟4階 E405室	○	○	○	○	○		高度学校教育実践 専攻 美術科教育 コース	准教授	家崎 萌	研修では、社会や世界との接点として造形的活動を捉えます。芸術が開く自他、環境と の関係に目を向け、手を動かし交流しながら一緒に考えましょう。美術教育関連の先生 方以外にも、空間や環境、造形、感性的アプローチに興味のある方におすすめの内容で す。
14	徳島県の自然災害と学校防災	15名	令和7年7月25日(金) 9:30～16:00	徳島大学 (1)	総合科学部3号館 南棟2階 地球科学第1実験室	○	○	○	○	○		大学院 社会座薬理工学 研究部 理工学域	准教授	西山 賢一	徳島県内で発生する地震災害、津波災害、土砂災害、洪水災害について理解し、防災 教育につなげるとともに、各学校が置かれている土地条件に基づく災害危険性を把握す ることで、災害時の学校の安全管理の向上をねらいとしています。
15	ESD授業実践 ーSDGs地球環境問題をテーマ に授業をつくるー	10名	令和7年7月30日(水) 9:30～16:00	徳島大学 (2)	総合科学部 1号館3階ゼミ室7		○	○	○	○		大学院 社会座薬理工学 研究部 社会総合科学域	教授	豊田 哲也	高校地理で扱う「地球的課題」の内容がベースですが、歴史、公民、理科などの 科目とも関連し、探求学習のテーマとしても役立ちます。徳島大学教養教育院 で開講中の講義「SDGs地球環境問題」のオンデマンド教材(15回分)をYoutube で提供します。

No.	講 座 名	定員	日 時	大 学 等	講座・受付 場 所	対 象						講 師			講座内容、PR等
						幼保	小	中	高	中 等	特	所 属	職 名	氏 名	
16	ノーベル平和賞から戦争と向き合う若者たちを育てる	40名	令和7年7月30日(水) 9:30～16:00	徳島文理大学 (1)	徳島キャンパス 2号館 2階 アカササスタジオ				○	○	○	総合政策学部	教授	青野 透	法による人権の尊重の意味、それが無視された戦争について再確認します。担当者は、京都の府立高校で「世界史」の非常勤講師を3年間担当した後、金沢大学で27年間、そして徳島文理大学で10年間、「日本国憲法」を教えてきました。
17	幼児期の子どもの発達と教育方法	20名	令和7年7月30日(水) 9:30～16:00	徳島文理大学 (2)	徳島キャンパス 9号館 8階 ゼミ室1	○	○				○	人間生活学部 児童学科	教授	三橋謙一郎	今日における幼児期の子どもの発達を促すための指導技術、ならびに保護者との対話と連携について学びます。当日までに、「押し付け教育」と「子どもに任せる教育」の誤りならびに教育活動において、子どもを主体として育てるための「働きかけ」とは何かについて、予習をしておいて下されば幸いです。
18	理解しにくい子を理解するために	20名	令和7年8月1日(金) 9:30～16:00	徳島文理大学 (3)	徳島キャンパス 9号館 8階 ゼミ室1	○	○	○	○	○	○	人間生活学部 心理学科	教授 教授	青木 宏 福本 浩行	献身的な努力以外の解決策を考えましょう。
19	小中高生向けの金融教育のあり方を考える	15名	令和7年7月30日(水) 9:30～16:00	四国大学 (1)	四国大学 B館 1階 107号室	○	○	○	○	○	○	経営情報学部	教授	臼井 正樹	お金や金融をどのような視点で捉えるか、先生方に「そういうことか」と感じてもらえる解説をします。昨年度、「これは良かった。来年以降、もっと宣伝すべき」「受講して良かった。金融教育で本当に大事なことが何なのか、子供たちだけでなく大人も知っておかなければいけない社会の仕組みを再確認させられた」等の評価を頂きました。
20	筆線が面白い！ 一色彩を加えた作品づくりー	20名	令和7年9月4日(木) 9:30～16:00	四国大学 (2)	四国大学 文学館 F101教室、F106教室、F107教室、F102(表具実習室)	○	○	○	○	○	○	文学部 書道文化学科	教授	辻 尚子	書写・書道に美術的な要素を加えることで表現の幅が広がり、書の面白さや楽しさを体感できます。対象児童、生徒等に応じた取り組みの参考となる研修です。
21	SDGsを支えるモビリティサービスと次世代自動車	10名	令和7年9月4日(木) 9:30～16:00	徳島工業 短期大学	教室、実習場 ※受付 本館正面玄関入口	○	○	○	○	○	○	徳島工業 短期大学	教授 講師 講師	多田 博夫 東條 賢二 高橋 秀成	無人運転による次世代交通システムや、電気自動車・燃料自動車の試乗体験も含めた次世代自動車について深く学べる講座です。これからの交通システムや自動車の進歩について、新たな発見と驚きを感じる内容です。
22	教員のための博物館の日in徳島	20名	令和7年7月23日(水) 9:30～16:00	徳島県立 博物館 (県立鳥居龍蔵 記念博物館)	徳島県立博物館 ※受付 3階講座室前 県立鳥居龍蔵記念博物館	○	○	○	○	○	○	徳島県立 博物館・ 県立鳥居龍蔵 記念博物館	企画担当 自然担当 人文担当	鉄谷 雅史	博物館には、学校の授業に役立つ学習資源がたくさんあります。この講座は、先生方が博物館に親しみをもち、学習資源の活用につなげていただくことをねらいとしています。
23	体験型サイエンス研修	12名	令和7年7月31日(木) 9:30～16:00	阿南市 科学センター	阿南市科学センター ※受付 正面玄関入口	○	○	○	○	○	○	阿南市 科学センター	指導員 指導員 学芸員	奥村 武史 稲井 俊道 今村 和義	科学センターの事業で使用・実践していることを教員の皆様にお伝えします。一つでも現場に持ち帰れる(活かせる)ことがあれば、幸いです。
24	あすたむらんど徳島 子ども科学館プラネタリウムの 学習利用	20名	令和7年9月10日(水) 9:30～16:00	あすたむらんど 徳島 子ども科学館	あすたむらんど徳島 子ども科学館 ※受付 子ども科学館多目的ホール	○	○	○	○	○	○	あすたむらんど 徳島	プラネタリウム グループ長 展示グループ	安藤 徹 富永 浩史	プラネタリウムを使用します。また、教室内でも使用できるデジタルプラネタリウムソフトについて詳しく解説します。通常の授業時間(昼間)では説明の難しい天文分野の説明に役立つソフトです。
25	学ぼう！実践しよう！消費者教育	20名	令和7年7月23日(水) 9:30～16:00	徳島県消費者 情報センター	徳島県職員会館 2階第1会議室	○	○	○	○	○	○	徳島合同証券株式会社 徳島県消費者政策課 徳島県消費者情報センター	代表取締役社長 担当 担当	(未定)	起業に関するグループワークを通して、商品・サービスの選び方や、投資をする際の視点について体験的に学ぶことができます。また、若者の消費者トラブルの最新情報入手し、対処方法が分かります。教材の紹介等もあり、校種ごとに様々な活用ができる研修です。
26	税務署で学ぼう税と財政	20名	令和7年9月30日(火) 13:00～16:00	徳島税務署	徳島税務署 2階会議室		○	○	○	○	○	高松国税局 徳島税務署 徳島財務事務所	国税広範 広聴室長 税務広範 広聴官 総務課長	(未定)	身近な税の仕組みや税に関する最新の情報、国税局や税務署の取組、公債や社会保障費を中心に、日本の財政のこれからについて学べます。租税教育(出前講座)についても説明します。
27	農業実習の指導力向上研修	15名	令和7年12月24日(水) 9:30～16:00	徳島県立農林 水産総合技術 支援センター 農業大学校	本館1階 セミナー室 ※受付 正面玄関入口		○	○	○	○	○	徳島県立農林 水産総合技術 支援センター 農業大学校	准教授 主席	中野 理子 佐藤 泰三	最先端のスマート農業技術を事例を交えながら紹介する魅力的な講座です。また、農業機械を扱ったことのない初心者でも実際に操作して学ぶことができる絶好の機会です。

※教職員であれば、どなたでも参加できる希望研修です。管理職と相談し、積極的にご参加ください。詳しくはPlant又は総合教育センターWebサイトの研修講座要項に掲載されている実施要項をご覧ください。
※対象校種の「幼保」は幼稚園及び幼保連携型認定こども園、「小」は小学校、「中」は中学校、「高」は高等学校、「中等」は中等教育学校、「特」は特別支援学校を示しています。

申込み方法

○小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校：『令和7年度研修講座一覧 とくしま教職員研修』の【10 研修講座申込み】を参照し、「全国教員研修プラットフォーム:Plant(プラント)」で申し込んでください。

○幼稚園・認定こども園：メールまたは、ファクシミリにより、義務教育課へ申し込んでください。 義務教育課 E-mail:gimukyoku1@g.tokushima-ec.ed.jp FAX (088) 621-2882

義務教育課 幼児教育担当TEL (088) 621-3196

○国立・私立学校：メールで教職員研修課へ問い合わせてください。 教職員研修課 E-mail:kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

教職員研修課 大学・研究機関等研修担当 TEL(088) 672-6419

講座要項閲覧：4月23日(水)より

申込み期間：5月7日(水)～5月16日(金) 午後5時

決定通知：6月2日(月) 午前10時

(※欠員の場合は二次募集を行います)